

猪の瀬戸の風だより

2007.8.26

創刊号（1号）

猪の瀬戸湿原保全の会

「猪の瀬戸湿原保全の会」 発足！

5月27日（日）に、城島地区の東光山安楽寺にて、ボランティア組織発会式をとりおこないました！

メンバーは午前の活動（外来植物の駆除）終了後会場に移動し、13時に開会、創設会員40名のうち25人が出席しました。会則や活動項目の確認を行い、会の名称を「猪の瀬戸湿原保全の会」と決定しました。その後、世話人の選出を行い、代表には渡嘉敷新典さんが就任しました。

最後に、児玉清一郎さん作詞・作曲の「猪の瀬戸湿原賛歌」を皆で合唱し、散会となりました。

当日の様子を詳しく知りたい方は、事務局にお問い合わせください。



発会式の後みんなで記念撮影 安楽寺で

活動報告

6月10日（日）

第21回猪の瀬戸湿原再生プロジェクト

6月10日、猪の瀬戸湿原再生プロジェクト第21回を開催し、湿原内の県道別府一宮線と城島川の間付近でイタチハギの駆除を行いました。駆除できた量は写真をご覧ください。参加者の奮闘（泥まみれ）に大きな成果が上がったと思います。

イタチハギは、北中米原産のマメ科植物で、その旺盛な繁殖力により国内の生態系に大きな影響を与える恐れがあり、外来生物法で要注意外来生物（特に使用禁止などの規制はありません）とされています。

猪の瀬戸湿原に侵入したきっかけははっきり分かりませんが、道路工事の法面緑化で使用された個体の野生化等が考えられます。

幸い城島川から南（奥の方）には侵入していないようですが、今後も定期的に生育状況を監視していきましょう。



(外来種で6～7月に花が咲きます)

イタチハギの駆除 (河原につまれたイタチハギ)

世話人会報告	6月23日 大分県庁	出席(渡嘉敷・児玉・首藤・熊野・森田・小坂・工藤・横田)
--------	---------------	------------------------------

議題

- 1) 2007年活動計画(案)について
 - ・ 活動計画案について話し合い、各分野について担当者を決定しました。
- 2) 広報誌について
 - ・ 「猪の瀬戸の風だより」(仮称)の発行について検討しました。
- 3) 県道別府一宮線道路工事について
 - ・ 現在、別府土木事務所が冬季のスリップ事故多発地点の線形改良をしているという情報が入りました。場所は、三叉路から湯布院方面へ1km程行った直角にカーブしている地点です。
 - ・ 世話人会としては、別府土木事務所に対し道路工事による自然環境への影響を低減するとともに湿原への水提供が良好に保たれる工夫をするよう要望していく方針です。
 - ・ 7月10日(火)に別府土木事務所担当者と現地立会いを行いました。

ご案内	7月29日(9:30集合)	第22回猪の瀬戸湿原再生プロジェクト
-----	---------------	--------------------

猪の瀬戸湿原周辺の清掃活動に取り組みます。

7月10日の立会い会時に県道別府一宮線やエコーライン等を歩いた折、新しいゴミが道ばたにたくさん捨てられているのを見ました。また、7月上旬の雨で湿原内にも多くのゴミが流れ着いていると思います。

清掃区域や人の振り分けについては、世話人会からお話がありますので、それにしたがって取り組むようにしてください。

発行：猪の瀬戸湿原保全の会 事務局 (工藤)

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号 大分県企画振興部景観自然室内

電話：097-506-2122 FAX：097-506-1730

メール：al0550@pref.oita.lg.jp

